

西富岡・向畑遺跡見学会開催のお知らせ

西富岡・向畑遺跡では、平成19年4月より発掘調査を開始し、これまでに旧石器時代、縄文時代、古墳時代～奈良・平安時代、中世の集落などを発見することができました。

今回はおよそ21,000年前の旧石器時代の調査成果（約800点の石器・礫出土）と、縄文時代の水場遺構から見つかった木組の調査成果を広く皆様にご覧いただきたく、下記のとおり現地見学会を開催いたしますので、皆様お誘いあわせの上、ぜひ御来跡下さい。お待ちしております。

また、ミニ講座「発掘ってな～に」も開催いたします。

日時：平成24年5月12日（土） 10:00～11:30／13:30～15:00

*雨天の場合、翌日の同時刻に順延いたします。

集合場所：西富岡・向畑遺跡 発掘調査地点現地（地図を参照）

交通手段：伊勢原駅北口から神奈川中央交通バス日向薬師行き乗車、
「専修大学入口」バス停下車徒歩5分

駐車場は狭いため、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。

申し込み：不要（参加無料）

問い合わせ先：公益財団法人かながわ考古学財団

西富岡・向畑遺跡調査事務所 (Tel:090-1842-8346)



案内図



拡大図

現場見学

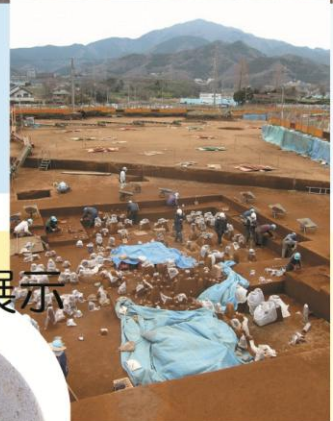
縄文時代の木組み遺構

およそ3,500年前の縄文人が谷底に造った木組み遺構の様子をみることができます。縄文時代の谷の景観も他の遺跡ではなかなか見ることができないスケール感です。



旧石器時代の石器群

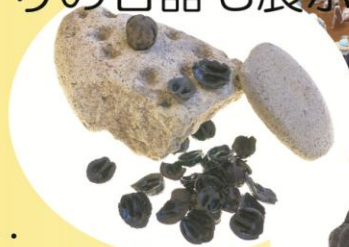
およそ19,000年前、最終氷期の終わり頃に伊勢原で暮らした、旧石器時代の人々が石器を作った跡がみつかりました。槍先やナイフがたくさん見つかっています。



遺物展示

見つかったばかりの石器も展示

今回は、縄文時代の谷や集落から出土した土器・石器などを中心に展示・解説をします。
また、出土したばかりの旧石器時代の槍先形尖頭器・ナイフ形石器なども展示します。



発掘ってな～に

遺跡の発掘調査ってどんな作業なの？
なんのために発掘調査をするのか、どんな手順で作業を進めていくのか、そんな疑問に答える映像を使った簡単な講座を行います。



三三講座

※申込みは不要です